

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

令和元年度 第1回理事会

議 案 書

日 時： 令和元年5月14日（火）

午後6時00分～午後7時00分

場 所： 東京會館 7階 クインス

東京都千代田区丸の内3丁目2-1

電話 03-3215-2111（代表）

令和元年度 第1回理事会 議案

議決事項

第1号議案 令和元年度通常総会に付議すべき事項承認の件

(1) 第1号議案 平成30年度事業報告承認の件

(2) 第2号議案 平成30年度活動計算書等承認の件

(3) 第3号議案 役員選任の件

(4) 第4号議案 定款一部変更の件

第2号議案 令和元年度事業計画（案）承認の件

第3号議案 令和元年活動予算書（案）承認の件

以 上

第1号議案（1）

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

1 事業の成果

第10期は、以下(1)～(3)の施策に重点を置いて活動を行いました。

- (1) ホームページに掲載する情報の充実に努めるとともに、ニュースレターを年3回発行して、不特定多数の一般市民に対する情報発信力を強化。
- (2) 広く外科医療従事者の処遇や労働環境の改善につながる活動全般に従事。
- (3) 東京国際フォーラムにて、市民公開講座「外科医があなたをガン・心臓病から救う～名医に聞く、外科医療の最前線～」を開催。

とりわけ、市民公開講座では、会場に用意した500席が男女を問わず幅広い年代の方々でほぼ満席となり、このテーマに対する関心の高さと、これらの病と戦っている姿を垣間見ることができました。さらに、この公開講座のコンテンツを、ホームページとニュースレターで詳細に情報発信することによって、日本人の死因第1位のがん・第2位の心臓病と向き合う医療現場の最新情報を伝えつつ、そこに携わる外科医の環境について広く一般市民の理解を広めることができました。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
外科医療に関する情報の発信事業	ホームページによる情報発信	ホームページを随時更新、情報配信継続	当法人事務所(東京都)	2人	一般市民不特定多数	2,026
	ニュースレター(3回)発行による情報発信	2018年夏号(30年7月) 2018年秋号(30年11月) 2019年冬号(31年2月)	当法人事務所(東京都)	20人	外科医及び医療関係者不特定多数	3,881
	パンフレット、チラシによる情報発信	通年実施	日本全国各地	当法人会員及び不特定多数	一般市民不特定多数	514
	外科医療従事者の処遇及び労働環境改善につながる活動全般	通年実施	当法人事務所ほか各地(日本全国)	約10人	外科医及び医療関係者不特定多数	1,468
外科医療に関するセミナー・講演会事業	市民公開講座「外科医があなたをがん・心臓病から救う」開催	30年 5月19日	東京国際フォーラムホールB5(東京都)	約500人	外科医、研修医、医学生他一般市民約300人超	14,234

第1号議案（2）

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人
日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取入会金・会費	274,000		
賛助会員受取入会金・会費	29,500,000	29,774,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	1,500,000	1,500,000	
3 受取助成金等			
受取助成金	0	0	
4 事業収益			
(1)外科医療に関する情報の発信事業収益	0		
(2)外科医療に関するセミナー・講演会事業収益	0	0	
5 その他収益			
受取利息	99		
雑収入	286,758	286,857	
経常収益計			31,560,857
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	3,331,200		
法定福利費	110,772		
福利厚生費	0		
人件費計	3,441,972		
(2)その他経費			
業務委託費	9,311,294		
諸謝金	1,873,557		
印刷製本代	510,536		
会議費	199,374		
旅費交通費	782,960		
通信運搬費	404,343		
消耗品費	103,457		
水道光熱費	39,061		
地代家賃	5,115,678		
賃借料	79,453		
減価償却費	36,000		
諸会費	120,000		
租税公課	0		
支払手数料	106,584		
雑費	0		
その他経費計	18,682,297		
事業費計		22,124,269	

2	管理費			
	(1)人件費			
	給料手当	832,800		
	法定福利費	545,434		
	福利厚生費	163,442		
	人件費計	1,541,676		
	(2)その他経費			
	業務委託費	1,628,734		
	諸謝金	2,995,442		
	印刷製本代	58,647		
	会議費	16,096		
	旅費交通費	349,134		
	通信運搬費	170,508		
	消耗品費	421,393		
	水道光熱費	43,178		
	地代家賃	835,178		
	賃借料	143,424		
	減価償却費	149,800		
	諸会費	40,000		
	租税公課	6,765		
	支払手数料	87,576		
	雑費	2,638		
	その他経費計	6,948,513		
	管理費計		8,490,189	
	経常費用計			30,614,458
	当期経常増減額			946,399
III	経常外収益			
	経常外収益			0
IV	経常外費用			
	経常外費用計			0
	税引前当期正味財産増減額			946,399
	法人税、住民税及び事業税			70,000
	当期正味財産増減額			876,399
	前期繰越正味財産額			9,621,861
	次期繰越正味財産額			10,498,260

※ 当法人は、その他の事業を実施しておりません。

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,171,794		
立替金	19,600		
前払費用	383,184		
流動資産合計		8,574,578	
2 固定資産			
ソフトウェア	2,124,000		
固定資産合計		2,124,000	
資産合計			10,698,578
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
未払費用	102,204		
未払法人税等	70,000		
預り金	28,114		
流動負債合計		200,318	
2 固定負債			
固定負債合計	0		0
負債合計			200,318
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,621,861	
当期正味財産増減額		876,399	
正味財産合計			10,498,260
負債及び正味財産合計			10,698,578

平成30年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェアの減価償却は定額法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科 目	外科医療に 関する情報 発信事業	外科医療に関 するセミナー ・講演会事業	事業部門計	管理部門	合 計
I 経常収益					
1 受取会費	0	0	0	29,774,000	29,774,000
2 受取寄付金	0	0	0	1,500,000	1,500,000
3 受取助成金等	0	0	0		0
4 事業収益	0	0	0		0
5 その他収益	0	0	0	286,857	286,857
経常収益計	0	0	0	31,560,857	31,560,857
II 経常費用					
(1) 人件費					
給料手当	1,191,565	2,139,635	3,331,200	832,800	4,164,000
法定福利費	39,622	71,150	110,772	545,434	656,206
福利厚生費	0	0	0	163,442	163,442
人件費計	1,231,187	2,210,785	3,441,972	1,541,676	4,983,648
(2) その他経費					
業務委託費	4,487,131	4,824,163	9,311,294	1,628,734	10,940,028
諸謝金	667,059	1,206,498	1,873,557	2,995,442	4,868,999
印刷製本代	89,277	421,259	510,536	58,647	569,183
会議費	27,778	171,596	199,374	16,096	215,470
旅費交通費	175,523	607,437	782,960	349,134	1,132,094
通信運搬費	97,507	306,836	404,343	170,508	574,851
消耗品費	26,942	76,515	103,457	421,393	524,850
水道光熱費	14,299	24,762	39,061	43,178	82,239
地代家賃	922,311	4,193,367	5,115,678	835,178	5,950,856
賃借料	28,334	51,119	79,453	143,424	222,877
減価償却費	36,000	0	36,000	149,800	185,800
諸会費	42,794	77,206	120,000	40,000	160,000
租税公課	0	0	0	6,765	6,765
支払手数料	43,495	63,089	106,584	87,576	194,160
雑費	0	0	0	2,638	2,638
その他経費計	6,658,450	12,023,847	18,682,297	6,948,513	25,630,810
経常費用計	7,889,637	14,234,632	22,124,269	8,490,189	30,614,458
当期経常増減額	△7,889,637	△14,234,632	△22,124,269	23,070,668	946,399

3. 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
少額減価償却資産						
パソコン	0	149,800	149,800	0	0	0
無形固定資産						
ソフトウェア	0	2,160,000	0	2,160,000	36,000	2,124,000
合 計	0	2,309,800	149,800	2,160,000	36,000	2,124,000

4. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、業務委託費、会議費、諸謝金、印刷製本費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、消耗品費、水道光熱費、地代家賃、賃借料、租税公課、支払手数料、雑費は、事業の重要性及び事業の規模並びに従事割合に基づき按分しています。

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 現金預金 現金 普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店 普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店 当座預金 ゆうちょ銀行 立替金 住民税立替金 前払費用 サイトメンテナンス料ほか 流 動 資 産 合 計 2 固定資産 無形固定資産 ソフトウェア 固 定 資 産 合 計 資 産 合 計	35,445	4,672,352	2,462,297
	1,001,700	19,600	383,184
		8,574,578	
	2,124,000		
		2,124,000	
		10,698,578	
II 負債の部 1 流動負債 未払費用 社会保険料 未払法人税等 東京都民税 (均等割) 預り金 源泉所得税・住民税 流 動 負 債 合 計 2 固定負債 固 定 負 債 合 計 負 債 合 計 差 引 正 味 財 産	102,204	70,000	28,114
		200,318	
	0		
		0	
		200,318	
		10,498,260	

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

理事長 松本 晃 様

監 査 報 告 書

令和元年5月14日

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会の平成30年度の、事業報告書、活動計算書、貸借対照表（計算書類の注記を含む）、財産目録、前事業年度の年間役員名簿、前事業年度末日における社員のうち10人以上の者の名簿について監査した結果、正確かつ適正であることを確認いたしましたのでここにご報告申し上げます。

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

監 事 里 見 進



監 事 高 田 和 男



第1号議案（3）

役員選任の件

現在の理事78名及び監事2名の全員は、令和元年6月11日をもって任期満了となります。当法人の活動をいっそう幅広く強固なものとしていくため、理事81名（重任73名及び新任8名）及び監事2名（重任2名）の選任を総会に付議します。

役員候補者は次のとおりです。新任の候補者には氏名の前に※を付しております。

① 理事候補者 81名（敬称略・役職別五十音順）

- 松本 晃 現理事長、RIZAPグループ株式会社 取締役
- 北島 政樹 現副理事長、国際医療福祉大学 副理事長、慶応義塾大学 名誉教授
- 行天 良雄 現副理事長、医事評論家、公私病院連盟 顧問
- 井田 義則 現常務理事、いすゞ自動車株式会社 特別相談役
- 青木 大輔 現理事、慶應義塾大学 医学部 産婦人科学教室 教授
- 跡見 裕 現理事、杏林大学 名誉学長、日本臓器病研究財団 理事長
- 天野 篤 現理事、順天堂大学 医学部・大学院医学研究科 心臓血管外科学講座 主任教授
- 上原 治也 現理事、三菱UFJ信託銀行株式会社 特別顧問
- 上本 伸二 現理事、京都大学 医学研究科外科学講座（肝胆膵・移植外科分野）教授
- 内山 齊 現理事、株式会社読売新聞グループ 顧問
- 宇山 一朗 現理事、藤田保健衛生大学 医学部 総合消化器外科 教授
- 海野 倫明 現理事、東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学 消化器外科学分野 教授
- 遠藤 久夫 現理事、国立社会保障・人口問題研究所 所長
- 大木 隆生 現理事、東京慈恵会医科大学 外科学講座 Chairman（統括責任者）
- 岡 正朗 現理事、山口大学 学長

- 小川 彰 現理事、学校法人岩手医科大学 理事長
- 小川 修 現理事、京都大学大学院 医学研究科・医学部 器官外科学（泌尿器科学）
教授、京都大学医学部附属病院 副院長
- 小川 一弥 現理事、ジンマー・バイオメット合同会社 職務執行者 会長
- 荻野 博司 現理事、多摩大学 経営情報学部 客員教授、
NPO日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 企画担当理事
- 小澤 壯治 現理事、東海大学 医学部 消化器外科 領域主任教授
- 金子 弘真 現理事、東邦大学 医学部（外科低侵襲医療学部門）特任教授
- 兼松 隆之 現理事、地方独立行政法人 長崎市立病院機構 理事長
長崎大学 名誉教授
- 嘉山 孝正 現理事、国立大学法人 山形大学 医学部 先進医学講座 特任教授
- 菊地 眞 現理事、公益財団法人 医療機器センター 理事長
ふくしま医療機器産業推進機構 理事長
- 北川 雄光 現理事、慶應義塾大学病院 病院長、慶應義塾大学 医学部 外科学 教授
- 北野 正剛 現理事、大分大学 学長
- 木村 真敏 現理事、エム・シー・ヘルスケア株式会社 代表取締役社長
- 熊野 恵造 現理事、日本メドトロニック株式会社 ヴァイスプレジデント
- 黒川 良望 現理事、四谷メディカルキューブ 院長
- 國土 典宏 現理事、国立国際医療研究センター 理事長
- 呉屋 朝幸 現理事、杏林大学 名誉教授
- 小柳 仁 現理事、東京女子医科大学 名誉教授
- 坂井 義治 現理事、京都大学医学部附属病院 消化管外科 教授
- 櫻井 充 現理事、参議院議員、適切な医療費を考える民主党議員連盟会 会長
- 佐藤 敏信 現理事、久留米大学 特命教授（医療政策担当）

澤 芳樹 現理事、大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科 教授

島田 隆 現理事、MedVenture Parteners 株式会社 顧問

島田 光生 現理事、徳島大学大学院 消化器・移植外科 教授

島津 元秀 現理事、多摩丘陵病院 病院長

炭山 嘉伸 現理事、学校法人 東邦大学 理事長

高原 豪久 現理事、ユニ・チャーム株式会社 代表取締役 社長執行役員

高本 眞一 現理事、社会福祉法人 賛育会病院 特別顧問

田口 晶弘 現理事、オリンパス株式会社 取締役専務執行役員 兼 C O O

田尻 孝 現理事、日本医科大学 名誉学長、武蔵野総合病院グループ 理事長

田中 滋 現理事、公立大学法人 埼玉県立大学 理事長、慶應義塾大学 名誉教授

谷村 格 現理事、エムスリー株式会社 代表取締役

土屋 了介 現理事、ときわ会グループ 顧問、株式会社エムディーアイ 社外取締役

中尾 昭公 現理事、名古屋セントラル病院 院長

中島 正治 現理事、東京海上日動火災保険株式会社 顧問

中村 清吾 現理事、昭和大学医学部 外科学講座 乳腺外科部門 教授

中村 哲也 現理事、板橋中央総合病院 理事長

永山 治 現理事、中外製薬株式会社 代表取締役会長

面村 幸 現理事、株式会社L A K E ・ E 2 会長

野田 良 現理事、カーディナルヘルス アジア太平洋地域プレジデント

万代 恭嗣 現理事、医療法人社団大坪会 北多摩病院 院長

日色 保 現理事、日本マクドナルド株式会社 代表取締役社長 兼 C E O

福島 敦子 現理事、福島敦子事務所 ジャーナリスト

- 古川 俊治 現理事、参議院議員
慶応義塾大学法科大学院 教授・医学部外科 教授（兼担）
- 邊見 公雄 現理事、特定非営利活動法人 地域医療・介護研究会 J A P A N 会長、
赤穂市民病院 名誉院長
- 堀 裕 現理事、堀総合法律事務所 代表
- 前田 耕太郎 現理事、藤田保健衛生大学 国際医療センター センター長・病院特任教授
- 松井 宏夫 現理事、日本医学ジャーナリスト協会 副会長
松井宏夫オフィス 代表
- 松本 謙一 現理事、サクラグローバルホールディング株式会社 代表取締役会長
- 松本 純夫 現理事、独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 名誉院長
- 御立 尚資 現理事、ボストン コンサルティング グループ シニアアドバイザー
- 宮内 義彦 現理事、オリックス株式会社 シニア・チェアマン
- 門田 守人 現理事、地方独立行政法人 堺市立病院機構 理事長
- 山岸 久一 現理事、京都府庁内京都府地域医療支援センター 京都府特別参与
- 山口 俊晴 現理事、公益財団法人 がん研究会有明病院 常務理事・名誉院長
- 吉田 憲一郎 現理事、ソニー株式会社 代表執行役 社長 兼 C E O
- 若林 剛 現理事、上尾中央総合病院 診療部 外科 科長
消化器外科・内視鏡外科 科長
肝胆膵疾患先進治療センター長
- 渡邊 昌彦 現理事、北里大学 北里研究所病院 院長
- 王 恵民 現理事、エドワーズライフサイエンス株式会社
コーポレートバイスプレジデント日本、アジアパシフィック担当
- ※ 佐野 武 新理事候補、公益財団法人 がん研究会有明病院 代表理事・病院長
- ※ 瀬戸 泰之 新理事候補、東京大学 医学部 医学系研究科 消化器外科学 教授
- ※ 滝沢 一浩 新理事候補、インテュイティブサージカル合同会社 社長

- ※ 玉井 孝直 新理事候補、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 代表取締役社長
兼 同メディカルカンパニー 代表取締役プレジデント
- ※ 二宮 かおる 新理事候補、カルビー株式会社 社会貢献委員長
- ※ 花崎 和弘 新理事候補、高知大学医学部 外科学講座 外科1 教授
- ※ 平松 昌子 新理事候補、高槻赤十字病院 副院長
- ※ 茂谷 貴彦 新理事候補、センチュリーメディカル株式会社 代表取締役社長

②監事候補者 2名 (敬称略・現役職別五十音順)

里見 進 現監事、独立行政法人 日本学術振興会 理事長
日本外科学会 名誉理事長

高田 和男 現監事、日本テレビ放送網株式会社 報道局 客員解説委員
高田塾主宰者

第1号議案（4）

定款一部変更の件

当法人は、役員任期について、これまで伸長できる旨の規定のみを置いてきましたが、これからは総会の開催時期によっては短縮もできるようにして、これまで以上に柔軟かつ円滑な法人運営を図りたく、次のとおり定款の一部変更を総会に付議します。

① 役員任期等に関する新旧条文対照表

新	旧
<p>（任期等） 第16条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。 2 前項の規定にかかわらず、<u>任期満了前に、総会において後任の役員が選任された場合は、当該総会が終結するまでを任期とする。また、任期満了後、後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を伸長する。</u> 3 （現行のとおり） 4 （現行のとおり）</p>	<p>（任期等） 第16条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。 2 前項の規定にかかわらず、後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を伸長する。 3 （略） 4 （略）</p>

② このたびの定款の変更履歴を記載するために新設する附則

新	旧
<p>附則 <u>この定款は、令和 年 月 日から施行する。</u></p>	<p>【新設】</p>

（注）施行日は、本定款変更に係る東京都の認証年月日を記入します。

第2号議案

令和元年度 事業計画(案)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

1 事業実施の方針

情報発信事業では、ホームページをユーザーファーストの観点から大規模にリニューアルするとともに、ニュースレターの内容充実と年3回発行を継続することによって、情報の発信力の強化を図る。厚生労働省の「医師の働き方に関する改革検討会」

また、厚生労働省の「医師の働き方に関する改革検討会」の議論に沿って、外科医療従事者の処遇及び労働環境改善につながる活動全般に注力する。

セミナー・講演会事業では、「きみが外科医になる日セミナー」を2回開催するほか、他団体が実施する「高校生向け早期医療体験プログラム」に協力する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込み額(千円)
外科医療に関する情報の発信事業	ホームページによる情報の発信	ホームページを随時更新、情報発信継続	当法人事務所(東京都)	2人	一般市民不特定多数	2,000
	ニュースレターによる情報の発信(3回)	春・夏号(元年6月) 秋号(元年10月) 冬号(2年2月)	当法人事務所(東京都)	20人	一般市民不特定多数	5,000
	パンフレット、チラシによる情報の発信	常時実施	日本全国各地	当法人会員及び不特定多数	一般市民不特定多数	500
	主要学会における情報発信	通年実施	日本全国各地	約20人	外科医及び医療関係者不特定多数	500
	外科医療従事者の処遇及び労働環境改善につながる活動全般	通年実施	当法人事務所/厚労省他(東京都)	10人	外科医及び医療関係者不特定多数	500
外科医療に関するセミナー・講演会事業	第12回・第13回「きみが外科医になる日」セミナーを実施(2回)	令和元年度中	未定	各約60人	医学生・研修医・外科医200名×2回	5,000/回×2回計10,000
	他団体が実施する「高校生向け早期医療体験プログラム」に協力	令和元年7~8月頃	未定	約20人	プログラム参加高校の生徒数十名	1,000

第3号議案

令和元年度 活動予算書(案)

令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人
日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取入会金・会費	300,000	
賛助会員受取入会金・会費	27,000,000	27,300,000
2 受取寄付金		
受取寄付金	1,500,000	1,500,000
3 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4 事業収益		
(1)外科医療に関する情報の発信事業収益	0	
(2)外科医療に関するセミナー・講演会事業収益	0	0
5 その他収益		
受取利息	100	100
経常収益計		28,800,100
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	3,400,000	
法定福利費	110,000	
福利厚生費	0	
人件費計	3,510,000	
(2)その他経費		
業務委託費	8,000,000	
諸謝金	1,500,000	
印刷製本代	500,000	
会議費	200,000	
旅費交通費	600,000	
通信運搬費	400,000	
消耗品費	100,000	
水道光熱費	30,000	
地代家賃	4,000,000	
賃借料	70,000	
減価償却費	432,000	
諸会費	40,000	
租税公課	8,000	
支払手数料	100,000	
雑費	10,000	
その他経費計	15,990,000	
事業費計		19,500,000

2	管理費			
	(1)人件費			
	給料手当	850,000		
	法定福利費	550,000		
	福利厚生費	170,000		
	人件費計	1,570,000		
	(2)その他経費			
	業務委託費	1,700,000		
	諸謝金	3,000,000		
	印刷製本代	50,000		
	会議費	20,000		
	旅費交通費	350,000		
	通信運搬費	170,000		
	消耗品費	400,000		
	水道光熱費	40,000		
	地代家賃	800,000		
	賃借料	150,000		
	減価償却費	150,000		
	租税公課	10,000		
	支払手数料	80,000		
	雑費	10,000		
	その他経費計	6,930,000		
	管理費計		8,500,000	
	経常費用計			28,000,000
	当期経常増減額			800,100
III	経常外収益			
	経常外収益			0
IV	経常外費用			
	経常外費用計			0
	税引前当期正味財産増減額			800,100
	法人税、住民税及び事業税			70,000
	前期繰越正味財産額			10,498,260
	次期繰越正味財産額			11,228,360

※ 当法人は、その他の事業を実施していません。